

## S 社会 | ステークホルダーとのつながり

## 人財・ダイバーシティ

## 人事基本方針

**社員一人ひとりに機会を提供し、  
会社の成功を共に分かち合える社員を  
支え続けていくこと**

「会社を成功に導く最も重要なファクターは『人財（社員）』である」という考えのもと、「社員一人ひとりに機会を提供し、会社の成功を共に分かち合える社員を支え続けていくこと」を基本方針として、「個の確立」と「相互の尊敬と信頼」を基盤に、グローバルでの長期人事政策の構築を目指しています。

また、人間を尊重し、多様性と創造性にあふれる組織づくりを目指して、人権教育・啓発に取り組んでいます。

## グローバル人財開発・人事制度

人権・個人の多様な価値観・個性・プライバシーを尊重し、国籍を問わず、適切な人財が適切なポジション・地域で業務を行えることを理想として教育プログラムや人事制度、採用活動の整備を進めています。特に、これまで各地域で独自の教育プログラムや人事制度を運用して

いたため、国籍や言語・文化の異なるメンバーと同じ業務に取り組む機会が少なかった日本の社員のグローバル対応力を高めることを目的として取り組んでいます。「コミュニケーション能力」、「異文化対応能力」、「言語能力」の向上に重点を置いて人財育成プログラムの強化を図っています。

教育・研修プログラムの整備の一環として、入社時には全世界のグループ拠点で統一したパッケージを用意しています。akebonoの成り立ちや歴史、地域ごとの事業の特徴に始まり、APS（「Akebono Production System」）、「Akebono Philosophy and Spirit」やコーポレートブランド経営などのakebonoの企業文化や哲学をまとめた「akebono Starter Book」を発行し、研修で使用しています。これによる学習を通して、akebono社員として共通で身に付けておきたい基本的な知識や考え方の統一を図ると同時に、地域ごとの特色を活かしたオリジナル教育プログラムを追加することで、それぞれの国や拠点ごとにふさわしい教育プログラムを確立しています。

## ≫ Ai-Forum

akebonoでは、社員に海外の多様な価値観に触れる機会を提供し、グローバルで活躍できる人財を育成しています。研修センター Ai-Villageでは、Ai-Forum（アイ・フォーラム）という、akebonoの国内外の社員が多様な主題についてプレゼンテーションやディスカッションを行う研修プログラムを開催しています。2016年5月に実施したAi-Forumでは、「自動車業界でキャリアを積んでいる女性」をテーマにパネルディスカッションを開催し、さまざまな拠点で活躍するマネージャークラスの女性社員5名がパネリストを務めました。当日は、女性社員はもちろん男性社員も積極的に参加し、キャリア形成や相互理解について活発な議論が行われました。また、仕事で直面した困難への対処、仕事と家庭の両立などに関するアドバイスを得られる、新しい人脈や絆をつくる場となりました。今後もより多くの社員に海外の多様な価値観に触れる機会を提供し、グローバルで活躍できる人財育成に注力していきます。



パネルディスカッションの様子

## 海外インターンシップ受け入れ

海外からのインターンの受け入れを積極的に行っています。また、インターンと社員の交流を促進する教育プログラムを設け、より多くの社員に海外の多様な価値観に触れる機会を提供することで、グローバル人材の育成に役立てています。

### インターンの出身国

アメリカ、イギリス、イタリア、インド、ギリシャ、スウェーデン、オーストリア、スペイン、タイ、スロバキア、ドイツ、トルコ、フランス、フィンランド、ポルトガル、メキシコ、モロッコ、カナダ、ハンガリー、オランダ、ポーランド、チュニジア

インターンシップ受け入れ人数の推移



## ダイバーシティ (人材の多様化) に対する取り組み

akebonoでは、社員一人ひとりが大切にしている価値観を認め、その多様性を尊重することで、企業力を高めることを目標としています。その人らしい働き方や生き方を尊重することが仕事における創造的な発想につながり、それらの集積した結果として企業の活力が高まることを期待しています。グローバルな事業展開にあたり多様な価値観、文化をもった人材に対して「一人ひとりの能力を最大限に発揮できる組織づくり」が必要と考え、人材の多様化を推進するために、国籍を問わず採用活動に取り組んでいます。

akebonoのダイバーシティ・マネジメントは、多様化推進、ワークライフバランス推進、キャリア支援を3つの基本テーマとしています。今後さらなるダイバーシティ推進活

動を通じて、2020年までに女性管理職数を2014年の2倍とするなどの目標を掲げ、取り組んでいます。

### ダイバーシティの基本テーマ



## キャリア支援活動

akebonoのダイバーシティ推進室では、キャリア支援の一環として、「ネットワーキング」、「ドリームマップワークショップ」、「役員と話そう」という活動を2015年度から行っています。

### ネットワーキング

女性社員同士のつながりをつくり、仕事の不安や悩みを共有することで、解決につなげます。

### ドリームマップワークショップ

キャリア研修の一環で、将来の目標(夢)をビジュアル化し、自分の理想とするキャリアを明確にします。

### 役員と話そう

社員と役員との懇談の場を設定し、接点をつくるきっかけを提供することで、社員一人ひとりの視野を広げ、向上心を育みます。

今後もこれらの活動を継続し、全社で「一人ひとりの能力を最大限発揮できる組織へ向けた活動」を行っていきます。



ネットワーキングの様子

### ワークライフバランスへの取り組み

ワークライフバランスの考えに基づき、社員が「仕事」と「仕事以外の活動」のバランスを取りながら、それぞれの望む働き方が実現できるよう環境整備を行っています。

その1つとして、家族の育児や介護と仕事の両立を多方面からサポートするさまざまな制度を設けています。また、地域活動や語学習得などの自己啓発の機会や、キャリア支援プログラムの提供も行っています。

さらに、制度の整備と合わせて、制度の内容や利用までの流れなどを「ライフサポート応援団」という冊子にまとめ、全社員に配布し、活用の促進にも取り組んでいます。

これらの取り組みにより、akebonoは、2016年10月、埼玉労働局から「次世代育成支援対策推進法」に基づく

「子育てサポート企業」として認定を受け、次世代育成支援認定マークである「くるみん」マークを取得しました。2007年11月、2013年6月にも認定を受けており、今回で3回目の「くるみん」マーク取得となります。

今後は、日本の少子高齢化など、将来の課題を見据えた取り組みを積極的に行うことで、さまざまな社会課題や環境の変化に企業全体で対応し、多様で柔軟な働き方を選択・実現できる職場環境をつくるため、社員の意見を反映しながら、各種制度の継続と改善に努めていきます。



次世代育成支援認定  
「くるみん」マーク

### akebonoが実施する主な取り組み

育児休職制度	子どもが満3歳の3月に達するまで取得可能（分割取得も可能）。「休職援助金」を共済会より支給 ※「育児休職制度」は法定基準を上回る制度を整備しています。	
キャリアパートナー制度	家庭の事情で退職した勤続経験3年以上の社員は、一定の基準を満たす場合に、退職後5年以内まで復職が可能	
介護休職制度	対象家族1人につき2年間取得可能。「休職援助金」を共済会より支給	
看護休暇制度	小学校6年生までの子どもを看護するための休暇を年5日間、2人以上の子どもを看護する場合には10日間取得可能 (負傷または疾病にかかった子どもの看護または予防接種・健康診断を受けさせるため、有給休暇とは別に取得可能)	
勤務時間短縮等の措置	<育児のための制度> ①短時間勤務制度： 子どもが小学6年生の3月末までの期間、複数回取得可能 ②フレックスタイム制度（対象部署） ③育児サービス費用の補助制度 (共済会より、子どもが満3歳の3月まで毎月一定額支給)	<介護のための制度> ①短時間勤務制度： 対象家族1人につき通算3年までの期間、複数回取得可能 ②フレックスタイム制度（対象部署）
社内環境整備	・社員の仕事と家庭の両立に配慮する必要性について、新任管理職を対象に研修を実施 ・仕事と家庭の両立に役立つ情報を、冊子配布およびイントラネットにより提供 ・社員の家族が職場を訪問する「akebono参観日」を、毎年子どもの夏休み期間等に実施	
傷病休暇制度	不慮の病気や怪我の際に安心して療養できるよう、毎年付与される年次有給休暇とは別に12日/年の傷病休暇を付与	

### >> 健康経営の推進

akebonoは、2017年度より、会社の事業主としての安全・健康への「配慮義務」と社員の「自己保険義務」を両輪に、健康経営を推進していくこととしました。社員の健康意識を高め、職場環境の改善を進めることで、心身ともに健康で充実した状態を創り出し、生産性・創造性の向上を目指します。2017年4月には、「社員が心身ともに健康で充実した生活を送

るとともに、社員と会社がともに成長し、社会に貢献し続けていくために、健康づくりに資するさまざまな施策を積極的に推進する「健康経営宣言」を制定しました。従来取り組んでいた活動を体系化し、心身両面の健康促進や健康意識の向上に向けた取り組みを進めています。